

社会福祉施設職員の地域福祉実践講座

社会福祉施設には、「利用者への支援」にとどまらず、地域で暮らす人の自立生活を支援するために、地域住民との協働により、地域福祉を推進することが求められています。

本講座では、社会福祉施設職員として、地域との協働を実践するためにどのような視点が必要か、またその実践的手法について学ぶことにより、地域福祉を推進する人材の育成を図ります。

- 1 研修日程 6月1日(木)・5日(月)・12日(月)、平成30年2月13日(火)・20日(火)
全日程 午前10時～午後5時
- 2 内 容 社会福祉施設職員の日々の実践を地域福祉という観点から振り返り、その実践が豊かになる具体的な手法について、講師と受講者がともに考え・学ぶ・ゼミナール形式の講座です。

1 日目 地域福祉実践研究の課題を明確にするための講義(テキスト使用)
「施設の社会化・福祉コミュニティ・コミュニティソーシャルワーク」
「施設ボランティアコーディネーションの意義」・福祉教育

↓

2 日目、3 日目 地域福祉実践企画書(アクションプラン)協議&スーパーバイズ
施設で取り組む地域福祉実践について検討し、実現可能な
アクションプランを作成します

↓

講師から受講者
全員にコメントが
あります!

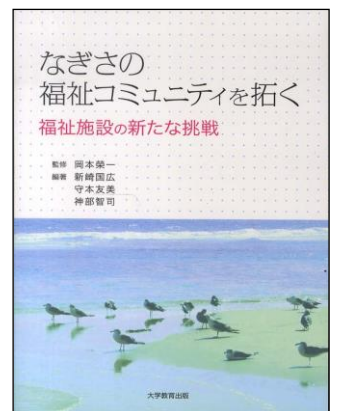
«自己職場での実践»

4 日目、5 日目 受講者から地域福祉実践報告 講師よりコメント

実際に取り組んだアクションプランについて受講者1人ひとりが報告します。
他受講者、講師コメントをもとに、今後の継続可能な地域福祉実践についても
受講者で協議&スーパーバイズします。

受講後も継続し、実践できるよう、ステップ
アップを目指した、より効果的なプランに仕
上げます!

- 3 講 師 大阪教育大学 教授 新崎国広
- 4 研修会場 大阪市社会福祉研修・情報センター 会議室
- 5 対 象 者 大阪市内の福祉施設・事業所に勤務し、地域福祉実践への意欲を持っている方
- 6 定 員 15人(申込多数の場合は抽選)
- 7 受 講 料 15,000円+別途テキスト代2,000円
【テキスト名 なぎさの福祉コミュニティを拓く-福祉施設の新たな挑戦-】
- 8 申込方法 「受講申込書」をFAXまたはホームページから申込み
申込書欄で受講動機も必ずご記入ください。
- 9 申込締切 5月16日(火)午後5時まで
- 10 受講決定 5月下旬に所属長あて送付します。
通知が届かない場合は5月24日までにお問い合わせください。
- 11 申 込 先 大阪市社会福祉研修・情報センター
〒557-0024 大阪市西成区出城2-5-20
TEL 06-4392-8201 FAX 06-4392-8272



【昨年度受講者アンケートより】

- ◆各事業所のさまざまな取り組みが地域ニーズに応じた内容で、私の地域でも活用できることを見つけたと思いました。今回学んだことを現場で響かせる手段を考えます。
- ◆他の領域の方の実践をいろいろと聞けて良かったです。種別が違ってても根本的に地域福祉において大切なことは同じだということなどたくさん学びがあり、非常に勉強になりました。

